

読んでほしいな

ティーンズコーナー 新着図書 1月

新しく入った本の中から
ピックアップして紹介します



これが目じるし↑

【5分後にエモい古典文学 超新釈】 野月よひら／著 スターツ出版

古典って、面白い。古典って、すごくエモい！ 千年以上も前の人なのに、私たちと同じような気持ちで泣いたり、笑ったり、誰かを推したり、愛しく思ったりしている。その心を文字にぶつけて、物語や随筆が生まれて……。ずっと変わらない心がある。枕草子、源氏物語、万葉集、徒然草、更級日記…名作古典を現代の青春恋愛に置き換えた超短編集！

【AI にはない「思考力」の身につけ方 ことばの学びはなぜ大切なのか？】

今井むつみ／著 筑摩書房

「思考力」というと、難しいことのように感じられるかもしれない。しかし、今この瞬間にも文章を読みながら私たちは思考力を駆使している。そしてその時に頭の中で働いているのは AI にはない「推論の力」だった。すべての教育関係者・保護者も必読の一冊。

【あの夏、夢の終わりで恋をした。】 冬野夜空／著 スターツ出版

妹の死から幸せを遠ざけ、後悔しない選択にこだわってきた透。しかし、思わずこぼれた自分らしくない一言で、そんな人生が一変する。「一目惚れ、しました」妹への罪悪感を抱えつつ、告白の相手・咲葵のおかげで変わっていく透だったが……。 「——もしも、この世界にタイムリミットがあるって言ったら、どうする？」真実を知るとき、究極の選択を前に透が出す答えとは？

【刑の重さは何で決まるのか】 高橋則夫／著 筑摩書房

「主文 被告人を懲役10年に処する」——その根拠を考えてみたことはあるだろうか？ 犯罪とは何か、なぜ刑が科されるのか。制裁としての刑罰はどうあるべきか。人間とは何か、責任とは何か？——刑罰とは究極の「問い」である。早稲田大学名誉教授が教える刑法学入門。

新しく入った本を check!



中高生のためのページ「そふいYA(やー)！」



柏崎市立図書館蔵書検索「新着資料から探す」

